ロゴストロンシステムベーシックリスト

NO	系統	ロゴスファイルタイトル	概要
1	空（ゼロ）（必須）	公響詞	古来日本から伝わる神道の教えには、「祓いに始まり、祓いに終わる」という言葉があります。そこには、意識を「空」にして「言霊の発動」を起こす意味が隠されています。このファイルは、古神道における秘伝とされた祓詞（祝詞）である、三種祓、身禊祓、一二三祓、大祓の４つを言語周波数として発信します。その祓詞は、罪穢れを祓うだけでなく、社会全体の罪穢れも祓い清める「公（おおやけ）」の力も持つとされる祓詞です。また、この祓詞には結界の力も強く、このロゴスファイルを基本として組み込んで発信させて下さい。
2	創造/産霊（必須）	創造意志情報の展開	すべての生命の意識の根源をさかのぼると、宇宙創造の意志にたどり着きます。このロゴスファイルは、宇宙の基本的構造と原理の定義を発信します。言霊は、宇宙創造（古神道でいう「フトマニ」であり、言霊そのものの働きでもある）を司る理念です。また、ご自身が宇宙創造意志の働きそのものなって、宇宙そして地球、人類の進化に貢献することを宣言する文章でもあります。このファイルも基本として組み込んで発信させてください。
3	創造/産霊	言霊発動	はじめにロゴスありきとは、新約聖書の言葉です。ロゴスすなわち言霊は、すべての創造の源であり、宇宙創造意志の働きそのものです。そして、言霊は、ミクロからマクロまであらゆる事象に作用を及ぼしています。その発動は、これからの新しい時代のパラダイムとなり世界平和に貢献するものでもあります。その体系を促進し、そのエネルギーを発現させるための定義をプログラムしました。
4	空（ゼロ）	ゼロポイントフィールド	仏教でいえば「空」、神道でいえば「中今」、現代物理学者たちの言葉をかりれば「ゼロポイントフィールド」等と呼ばれる場、さらには「過去」「未来」を超える「今、ここ」（＝五次元）から「言霊」は発動します。そして、そういった場は「陰と陽」等の相反する力が合一する場に発生します。また、その場は、身の回りどこにでもある場です。そういった場の定義を発信します。
5	神名	古事記百神	古事記に出てくる最初の百神の名を発信いたします。その百神は、造化三神としての「天之御中主神（あめのみなかぬしのかみ）」（宇宙創造を司る）「高御産巣日神（たかみむすびのかみ）」「神産巣日神（かみむすびのかみ）」（産霊の働きを司る）の三神からはじまり、「天照大神(98 番目)」「月読神（つくよみかみ）（99 番目）」「素戔嗚神（すさのおのかみ）（100 番目）」（太陽系の創造）まで続く、天地創造の意志を持った神々です。また、それらは言霊学によれば、「言霊百神」として、言霊を司る重要な神々でもあります。
6	神名	八百万の神々	この日本は、八百万の神々の働きを受け国土を守り発展してきました。全国一宮の神々を中心に日本に存在する神の名を集めネットワークしたものをプログラムしました。
7	神名	産土神働き	産土の神々の働きを発動させるプログラムを定義しました。
8	産霊/鎮魂	産霊発動言霊	古来神道の世界では、「産霊（むすび）」の働きがとても大切であるとされてきました。産霊は、「陰と陽」などの対極を統合させるのみならず、ゼロに戻し、そして新たに結合させる力を含んでいます。その産霊の働きについて定義しプログラムしました。
9	産霊/鎮魂	鎮魂言霊	本来の鎮魂とは、心を落ち着かせ魂を鎮めるのみならず、その物、心、魂に本来の働きを吹き込むことを意味します。鎮魂は、言霊の発動、神道における神人合一、さらにはロゴストロンシステムの活用などあらゆる「意識的」に結びつける活動に

			おける土台となります。鎮魂の定義及びそこへ至るプロセスをプログラムしています。

No	系統	タイトル	概要
10	産霊/鎮魂	情緒バランス	心理的な不安定さや情緒のバランスの乱れは、その人の思いが実現することの妨げになります。それらを、安定させるためには、あらゆる情緒語を網羅し自覚しその情緒のゆらぎを解消し、バランスを整える必要があります。このファイルでは、250以上の情緒語を網羅し、情緒が鬱滞しないように、バランスを整えるプロセスを定義しています。
11	健康	健康学序説	健康とは何かという定義及び健康になるまでのプロセスをプログラムしています。
12	健康	健康情報（ゲノム言語）	テロメア（長寿遺伝子）等のゲノム言語情報を発信します。
13	清算	過去未来清算言霊	言霊を自在に使いこなすためには「五次元」の意識を使う必要があります。そのためには、「過去」「未来」に煩わされず「今（＝中今)」「ここ」にすべての意識を置き、そこから時空を超える意識を獲得する必要があります。しかし、実際には、「過去のトラウマ」「未来への不安」「死への不安」等が、「今、ここ」に意識を集中させることを阻害しています。これらの阻害要因を解消する方法について定義したプログラムを発信します。
14	清算	杣（そま）祭祝詞	かつて木こりは「杣（そま)」と呼ばれていました。そして「杣」たちは、木を伐採する際には、その木への感謝の気持ちを込め、また伐採することの御断りを行うために、祝詞を唱えたといいます。その祝詞をプログラムしました。何か、木を切る必要が生じた時などの活用してください。
15	結界	イヤシロチ化情報	イヤシロチとは、気の流れがよく農作物などがよく育つ還元電位の土地ですが、ロゴストロンシステムによってそういった場の定義を発信します。
16	結界	十種神宝祝詞	神道において「結界」とは「神と人等の境」であり、何かをお祀りするにあたっては必ず結界を行います。その結界の中でも、十種神寶は、物部氏の祖神である饒速日命が伝えたとされる十種の神宝で、沖津鏡（おきつかがみ）辺津鏡（へつかがみ）八握剣（やつかのつるぎ）生玉（いくたま）死返玉（まかるかへしのたま）足玉（たるたま）道返玉（ちかへしのたま）蛇比礼（おろちのひれ）蜂比礼（はちのひれ）品物之比礼（くさぐさのもののひれ）からなります。これらの名とその発動を促す祝詞をプログラムしたロゴスファイルです。
17	結界	神剣発動言霊	神話における神の剣の働きは、様々な意味を持ちます。次元転換の意味を持つ天之尾羽張剣（あめのおはばりのつるぎ）、邪を祓い次元間の結界の役割を果たす八拳剣（やつかのつるぎ）、産霊の働きとして道主貴（みちぬしのむち）、愚かしい知恵を切り刻み智を再統合する天羽々斬（あめのはばきり）、三種の神器の一つである草薙剣（くさなぎのつるぎ）等の剣の名と働きをプログラムしたロゴスファイルです。
18	結界	安産祝詞	かつて宮中祭祀において出産時に行われたという「鼉目鳴弦（ひきめめいげん）の儀」における祝詞をプログラムしました。
19	結界	霊的鬱滞解除	チベット医学において精神的な問題を引き起こすとされる、霊的な階層における十八種類の根本原因を除去するためのプログラムを定義しました。
20	安全祈願	交通安全言霊	自動車の運転、電車・飛行機での移動等、交通手段を使った移動に関する安全の全定義をプログラムしました。
21	安全祈願	家内安全言	家内安全に関する定義をプログラムしました。

		霊	
22	学習	言霊作成能力向上	意志を言霊として文章化する際に、必要な意識のありようを定義しています。何か、思いを伝えたい手紙を書くときや、資料作成時、また、オリジナルファイルを作成する時などに発信することをおすすめいたします。
23	学習	五階層思考	言霊の力を発動させるためには、意識の階層構造を理解する必要があります。そして、意識の階層化のベースとなるのが五階層の把握です。五階層のありようを定義して発信します。
24	学習	学習記憶言霊	記憶とは何か、学習とは何かを、心身両方のアプローチから定義しました。物忘れが多くなった時や、受験などで多くのことを覚えることが必要な時に、おすすめするロゴスファイルです。
25	運気	仕事運・天命成就	本来、働くとは、自分の使命を最大限に発揮し、より良い社会を創造することです。そのための定義をプログラムしました。
26	運気	良縁魂結	良き縁で結ばれることを阻害する原因を解消し、より良い縁を結ぶプロセスを定義しています。
27	運気	幸福宣言	幸福な人生を生きるための実現プログラムを宣言します。
28	運気	金運、商売繁盛	経済にかかわる豊かさを阻害する原因を解消し、一生、豊かさを享受し、より良い人生になるプロセスを定義しプログラム化しました。
29	美容健康	ダイエット	ダイエットに関するプログラムをロゴスファイルに定義しました。心身を適正な状態に保つための要件定義です。
30	美容健康	美容	美容に関するプログラムをロゴスファイルに定義しました。
31	仏典	延命十句観音経	般若心経と延命十句観音経の音訳と現代語訳をのせました。般若心経と延命十句観音経は、宗派を問わずして、なじみの深いお経です。困難にあった時、生命の不安にさらされたときに、お守りとして読誦されてきたものでもあります。